

## 第17回 全日本室内アーチェリー選手権大会開催要項

1. 主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管 北海道アーチェリー連盟
3. 後援 文部科学省、北海道、北海道教育委員会、(財)北海道体育協会、  
札幌市、札幌市教育委員会、(財)札幌市体育協会、  
北海道新聞、NHK 札幌放送局
4. 日時 平成20年3月15日(土)～16日(日)

3月15日(土)	11:45～13:30	開場・受付
	12:30～13:30	弓具検査・公式練習(指定的使用)
	13:40～13:55	開会式
	14:10～16:45	競技(予選ラウンド)
3月16日(日)	8:30～	開場
	9:00～ 9:40	自由練習
	9:55～14:45	競技(決勝ラウンド)
	15:00～	表彰式・閉会式

※ 進行状況により時間の変更がある。

5. 会場 北海道立総合体育センター 「きたえーる」メインアリーナ  
北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目 TEL. 011-820-1703
6. 競技方法 インドアマッチラウンド
7. 競技規則 2006～2007年度(社)全日本アーチェリー連盟競技規則による。
8. 競技種目、参加定員および表彰

部門	種別	定員	表彰	部門	種別	定員	表彰
リカーブ 部門	男子の部	64名	1～8位	コンパウン ド部門	男子の部	24名	1～3位
	女子の部	36名	1～6位		女子の部	12名	1～2位

※但し、各部門(種別)の参加申込数が定員に満たない場合は、その不足人数を他の部門(種別)に振り当てることがある。

### 9. 参加資格

- ①平成19年度の(社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの者。
- ②スターバッジ(インドア)のシルバー以上を取得していること。
- ③次項10の選考対象期間内に開催された全日本アーチェリー連盟公認競技会において、下記以上の記録を有する者。

種別	リカーブ部門		コンパウンド部門	
	男子	女子	男子	女子
18m(60射)	550点	530点	530点	520点

※但し、30射を数回行い、その中で上位2つの成績を60射の記録として申請することは認めない。

10. 選考対象期間 平成19年2月16日(金)から平成20年2月14日(木)までとする。  
(平成18年度全日本室内アーチェリー選手権大会の記録も対象にできる)

### 11. 選考方法

- ①申請得点の合計得点により上位の者から選考する。但し同点の場合は次位の公認記録(この記録については申請基準点を超えなくてもよい)が高得点の者を選考する。

それでも同点のときは抽選により決定する。

- ②出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を文書にて通知する。
- ③地元推薦の人数については(社)全日本アーチェリー連盟競技部と主管団体とが協議して決定する。
- ④本大会出場申請記録の対象となる競技会の公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められない。  
(直前のFAXによる報告は受け付けない)

12. 参加費 6,000円

### 13. 申込方法

- ①前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して加盟団体から一括して申し込むこと。(選考後の辞退はできない)

※緊急事態により欠場した場合は、理由を明記した欠席届を加盟団体を經由して(社)全日本アーチェリー連盟に提出すること。この場合は参加費等の返金はしない。

※ 申 込 期 日 平成20年2月15日(金) 必着

- ②出場決定者は選考結果通知後1週間以内に、加盟団体から一括して下記口座に送金し、同時に納付書を送付すること。

(社)全日本アーチェリー連盟事務局 宛

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992

郵便振替 00140-0-30048 名義 (社)全日本アーチェリー連盟

14. 宿泊および弁当 宿泊の斡旋はいたしません。弁当は出場決定連絡時に案内する。

### 15. その他

- ①選手は(社)全日本アーチェリー連盟会員証およびインドアバッジを持参すること。
- ②会場は札幌市営地下鉄 東豊線「豊平公園」駅地下通路直結(地下通路 200m)。  
会場は暖房完備です(約20℃)。
- ③体育館用のシューズを用意すること。
- ④本大会申込期日近くで開催した公認競技会の記録を本大会の申請得点とする場合に、郵送で間に合わない場合は出場資格申請書に公認競技成績報告書を添えて、FAXで(社)全日本アーチェリー連盟に(仮)申請すると同時に正式な書類を郵送すること。

### 16. 選手の心構え

- ①礼儀を尊び規則を遵守し、かつ参加者との友好親善に努める。(JOC)
- ②アンチドーピングについて

[1]出場選手は競技会前7日間に使用した医薬品(売薬を含む)ならびに摂取したサプリメント類の名前および摂取量のメモを携行すること。

[2]病気・怪我等の治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、標準TUE申請、略式TUE申請を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

※疑問点は、JADA ホームページ を参照、又は全日ア連事務局へ。

※TUE → 治療目的使用の適用処置

# 第17回 全日本室内アーチェリー選手権大会出場資格申請書 (2007年度)

平成20年 月 日

加盟団体 \_\_\_\_\_

会長名 \_\_\_\_\_ 印

記載責任者 \_\_\_\_\_ 印

Tel \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_

◎下記の選手を資格者として認め、出場を申込みます。

登録番号			
フリガナ			
参加選手名			
インドアバッジの種類 No	種類		No
	備考		
勤務先(学校)名			
種 別	リカーブ部門		コンパウンド部門
	男子	女子	男子 女子

\*種別 該当の種別を○で囲むこと。

\*学校に勤務している場合、職種も記入すること。(例、○○大学職員)

◎参加申請の対象となる公認記録

競技会	大会開催日	平成 年 月 日	申請得点
①	大会名		点
	主催団体名		

◎次位公認記録

競技会	大会開催日	平成 年 月 日	申請得点
②	大会名		点
	主催団体名		

\*大会名は正式に記入のこと

<個人情報の取扱いについて>

①利用目的は次のとおりです。

i 加盟団体への上場決定者選考結果通知

ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開します。)

iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む。)

iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示

②上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得ます。

③出場資格申請書は、大会3年経過後の次の4月1日をもって廃棄処分します。(3年保存)

④その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)は、本連盟個人情報保護規程に基づきます。